

七月よみとりおけいこ（低）④

なまえ（

なつの山は くっきりとあおくて きれいですよね。京との山は いつどうやってできたのかおはなししましう。

北山のハイキングコースのあちこちに、まるいまくらのような石が ころころしています。これは「まくらじよう岩」というもので、約二億七千万年前に そこに火山があつたしょうこなのです。ふん火して すぐ海の水につかるので ひやされて コロンとまるいかたちになります。

くらま山の岩の中には サンゴの化石がはいっています。

右京区のコノドントという生きものの化石は約三億三千万年前のものです。「と石」の中によく入っています。

これらのことから言えることは、京との山はむかし 海だったということです。二億数千万年前まで あさい海だったのが だんだんもち上がり、ずれたり まがったり おりかさなったりしながら山になったのです。

大文字山では ホルンフェルスというかたい石を見ることが出来ます。じめんの近くまでよう岩が上がってき

ていたのですねつで石がかたまったものです。
また、約百万年〜四十万年前は 氷河がとけて桂や嵯峨あたりまで 海がはいってきていたことが わかっています。このころ京とに ソウもいたんですよ。深草からゾウの化石が 見つかったのです。もつとしりたくなつた人は、かがくセンターに行くといいですよ。
おんどくサイン↓

① 何の話ですか？

② まくらじようよう岩はなにがあつたしょうこですか？

③ なぜまくらのような形になるのですか？

④ くらま山から見つかるのは何の化石ですか？

⑤ ホルンフェルスは何がかたまったのですか？

⑥ コノドントは何の中に入っていますか？

⑦ 上の文になんしゆるいの化石のはなしがのっていますか？

⑧ 京とをあるいていた今はいないどうぶつは？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） 京とには化石はない。

（ ） と石はコノドントの中に入っている。

（ ） ハイキングでよう岩をふんでしまうかもしれない。

⑩ 上の文をよんでおもったことを五行でかきましよう。

できれば？

